

西中だより

第8号

R5.11.1

—校長室から—



心を一つに笑顔が咲き誇った文化祭

10月27日（金）にスローガン「Be together as one 最幸の仲間と咲き誇れ」のもと、文化祭が実施されました。2学期の最大の学校行事であり、また、3年生にとっては最後の行事となりました。午前の部は、合唱コンクールが行われました。限られた時間の中で練習を重ね、クラスの仲間と心と心が一つになった素敵なハーモニーとなって奏でられた合唱が体育館に響き渡りました。引き続き、先日行われた伊勢崎市英語弁論大会に出場した代表生徒や11月3日に行われる共愛学園主催の英語スピーチ大会に出場する代表生徒による発表が行われました。

そしてお昼の時間は、本校で長年継続している「お弁当の日」を今年も実施しました。自分でお弁当づくりに取り組むことで食育への関心を高め、日頃の家族への感謝の気持ちを育み、健康的な食生活につなげることを目的としています。生徒が思い思いのお弁当を持参し、タブレットで写真を撮り、努力して作ったお弁当を共有することができました。どのお弁当も個性があり、とても素晴らしく、笑顔いっぱいの昼食のひとときでした。

午後の部では、文化発表会が行われ、英語スピーチ、作文発表、空手の型、ピアノ連弾、和太鼓など、中学生らしい希望に満ちた内容や生徒の特技等を披露してもらい、発見や驚き、感動を与えてくれました。また、体育館(多目的室)の中には、美術の授業や美術部、書道などの作品も展示され、作者の思いをかみしめて鑑賞することもできました。今回の文化祭を通して、全校の生徒の心を一つにし、それぞれの活動の素晴らしさを認め合い、感動や達成感を体感することができました。

文化祭実行委員の皆さん、生徒会本部の皆さんのおかげで、生徒主体の素晴らしい文化祭となりました。ありがとうございました。

心がひとつになった文化祭の様子



おいしかった!笑顔でいただくお弁当





令和5年度 後期生徒会 本部役員の紹介

ゆうおうまいしん

勇往邁進

～jump to my dream～

「勇往邁進」は、恐れることなく、目標（夢）に向かって ひたすら前進すること。全校生徒155名の皆さん、生徒会本部役員と一緒に前進していきましょう！

会長：

僕が大切にしている言葉は「笑顔は元気の源」です。笑顔で楽しむことで、苦手なことや苦しいことでも良い結果になると僕は信じています。一人でも多くの生徒が笑顔で学校生活を過ごせるような西中にすべく、生徒会長という自覚を持って取り組んでいきます。僕と一緒に西中を笑顔あふれる学校にしていきましょう！

副会長：

昨年度の生徒会活動でパワーアップした「思考」「行動力」、空手で身につけた「諦めない力」、この三つのパワーを全力で活かして、皆さんが不安のない日々を過ごしていけるようにします。学年を越え、協力し合える明るく元気な学校を目指し、皆さんのために全力で働きます。

副会長：

僕は、行事や学校生活を充実したものにし、学校が楽しい、過ごしやすきベストな学校にしたいです。僕は、野球の練習や大会でもベストを尽くすことを大切にしています。勉強でも常にベストを尽くしています。個性が輝く、西中生であることを誇れる、過ごしやすきベストな学校をつくっていきます。

書記：

私が大切にしている言葉は、「雲の上はいつも晴れ」という言葉です。今、うまくいなくても、それを乗り越えればきっと明るい未来が待っているという意味です。この言葉を胸に体育祭などの学校行事を皆さんの声を聴きながら、盛り上げていきたいと思います。

書記：

皆さんは、「夢を追い求める勇気があれば、全ての夢は叶う」という言葉を知っていますか？この言葉はミッキーマウスの生みの親、ウォルトディズニーの言葉です。私はこの言葉を大切にしながら、今後の生徒会活動では、何事も恐れず、胸を張って前向きに取り組み、目指したい学校像を実現できるように頑張ります。

会計：

僕は、皆さん一人一人が楽しく快適に過ごせるように、皆さんの意見を取り入れ、また登校したいと思えるような学校にしていきたいです。「全力」という言葉をモットーに生徒会活動を最後まで全力で取り組み、一人でも多くの生徒が楽しく学校生活を送れるように全力で務めます。

会計：

明るく楽しいと思える学校、西中生であることを誇りに思える学校の実現を目指します。どんなに大きな目標でも、まずは身近なところから着実に努力を重ねていくことで成功につながられるという「千里の道も一歩から」をモットーに、先輩たちの築いてきた実績を受け継ぎ、素晴らしい西中をつくってきたいです。